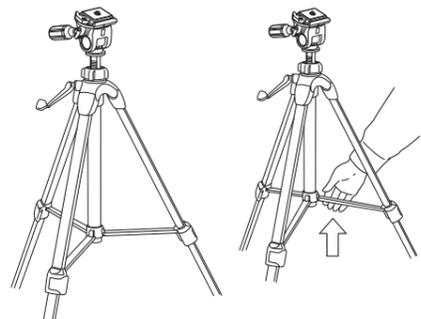
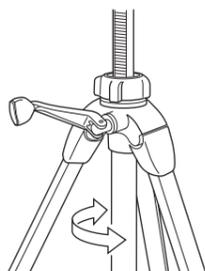


脚の開き方



ステーがカバーパイプの下端にあたるまで一杯に開いてください。
閉じるときはステーの下側に手をあてて、上にもちあげると閉じられます。

エレベーターのかたさ調節



エレベーターの動きが固すぎたり、ゆるすぎたりしたときは、カバーパイプを回してかたさを調節してください。

メモ

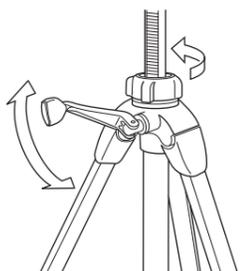
お手入れ

- グリス、油の補給はしないでください。
- よごれたときには、中性洗剤をやわらかな布につけてふいてください。その後、きれいな乾いた布でふいてください。
- 火に近づけないようにしてください。夏など高温になる車内などに長時間放置しないでください。



*改良のため、お断りなくデザイン、仕様を変更することがありますのでご了承ください。

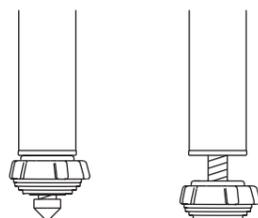
エレベーターの使い方



エレベーター締め付けナットをゆるめクランクハンドルを操作すると、エレベーターを上下できます。クランクハンドルから手を離す前に締め付けナットをしっかりロックしてください。

2ウェイ石突

⚠ 注意



石突部は、ゴム石突とスパイクを併用しています。設置条件にあわせて使い分けしてください。
室内で撮影されるときは、床面に傷をつけないようご注意ください。スパイクで手をケガしないよう、注意して作業を行ってください。

アフターサービス

製品の修理に関してはお買い求めの販売店または販売元のケンコー・トキナーへご依頼ください。
本製品の補修用性能部品は製造中止後5年を目安に保有しております。したがって本期間中は修理をお受けいたします。

インターネット・ホームページ <http://www.slik.co.jp/>

スリック株式会社

本社/〒350-1231 埼玉県日高市鹿山853

スリック製品販売元
株式会社 ケンコー・トキナー
〒161-8570 東京都新宿区西落合3-9-19 Tel. 03-5982-1060

SLIK®

スーパーイーグル N

取扱説明書

このたびは、スリック製品をお買い求めいただきまことにありがとうございます。ご使用前にこの説明書をよくお読みいただき正しく、十分に性能を生かしてお使いください。お読みになったあとは必ず保管し、わからないときには再読してください。

⚠ **注意** このマークは取扱いを誤った場合、人が傷害を負ったり物的損害の発生が想定される内容です。

🚫 **禁止** このマークは禁止（してはいけないこと）内容です。説明にしたがい事故のないようお使いください。

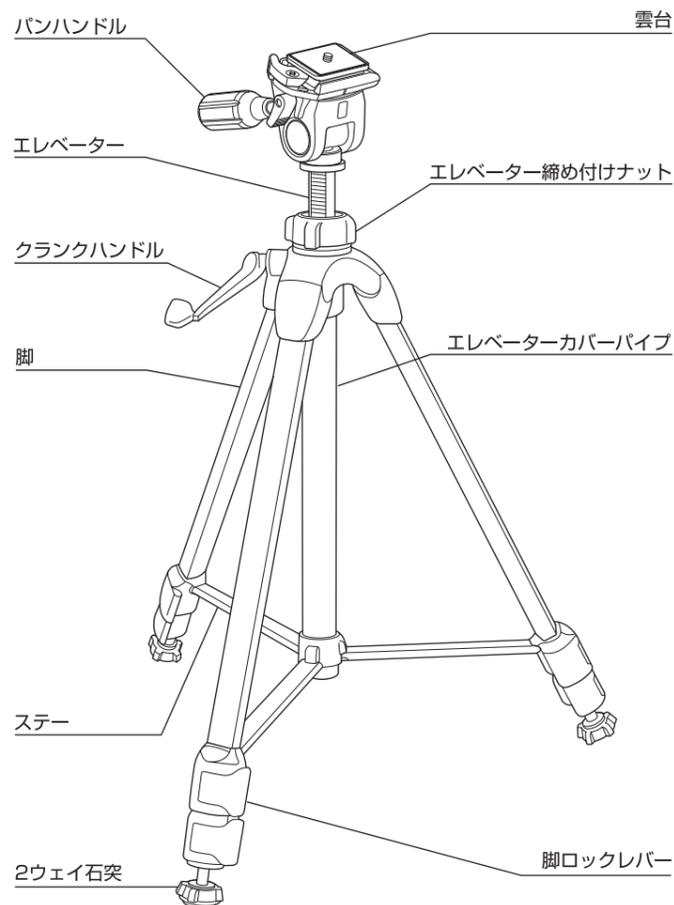
P905

仕様

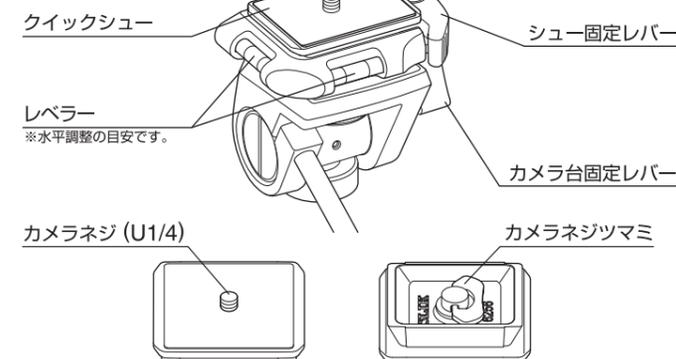
縮長	600 mm
全高	1,535 mm
EVスライド	315 mm
質量	1,690 g

三脚ケース付

各部名称



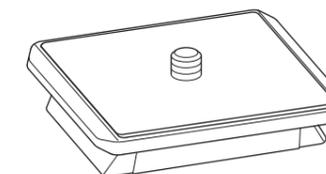
雲台



※三脚用レベラーは水平調整のめやすです。カメラ内蔵のレベラーとは精度が異なります。

別売品

スペア用クイックシュー
6256N SH-726E N用



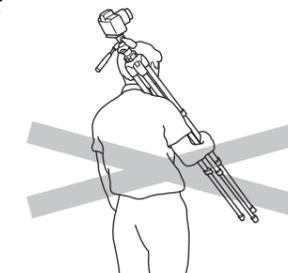
搭載する機材

🚫 **禁止**

この製品は、2kg位までの機材を載せるように作られています。これ以上の機材は載せないでください。
また、2kg以下のものであっても重心位置によりバランスの取りにくいものもあります。そのようなときは、上のクラスの三脚をお使いください。

持ち運びのとき

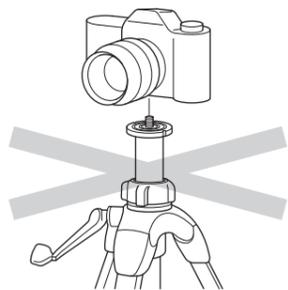
🚫 **禁止**



三脚にカメラを取り付けたまま移動すると思わぬ事故を起すことがあります。カメラは三脚から外して運搬してください。

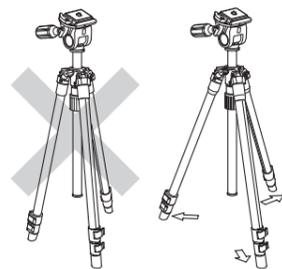
雲台取付けネジ

⊘ 禁止



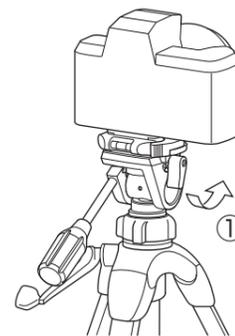
カメラを直接エレベーターに取り付けることは故障の原因になります。雲台などを介してお取り付けください。

機材のセットアップ

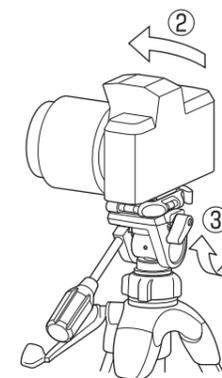


カメラの取り付け、ハンドル、ツマミ、レバー類のロックは確実に行って、落下や転倒を防いでください。また、3本の脚を十分に開いてください。脚の開きが不十分だと不安定でカメラブレや転倒の原因になります。

たて位置の出し方

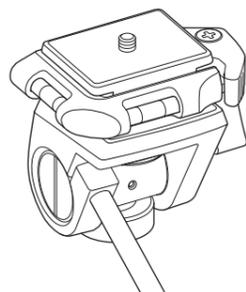


①カメラ台固定レバーをゆるめます。



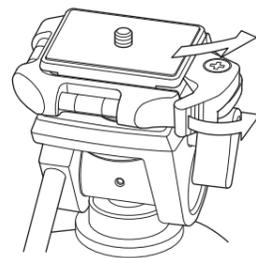
②正面向きのカメラを真横に向けます。
③カメラ台固定レバーを締め付けます。

レベラー

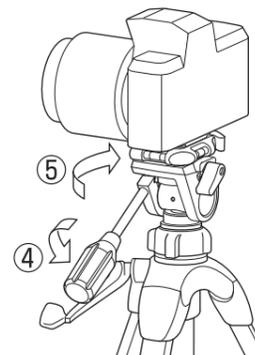


カメラ台のレベラーを使用すると、水平出しの目安とすることができます。

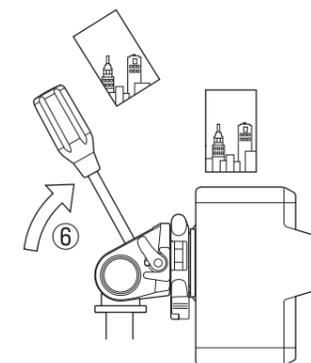
カメラの取り付け方



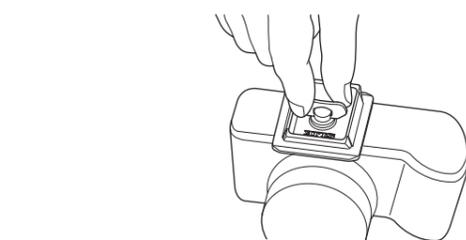
シュー固定レバーを矢印方向に起こし、クイックシューを取り出してください。このときシュー固定レバーは、ストッパーにより起きた状態になっていますので、無理にもどさないように注意してください。



④カメラが正面を向くようにパンハンドルをゆるめます。
⑤雲台全体を回します。

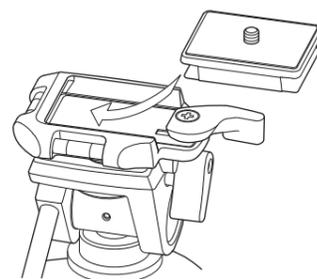


⑥再び正面を向いたカメラがたて位置になるように、パンハンドルを操作します。



シューの裏側の「SLIK」の文字がカメラレンズ側にくるように位置決めをします。カメラ底面とクイックシュー上面が平行になるように手で支えながら、カメラネジツマミでしっかりと締め付めます。

⚠ 注意



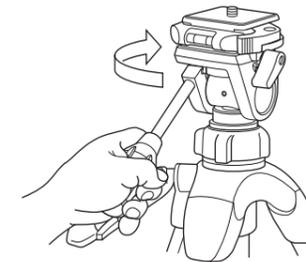
カメラ付きのシューをカメラ台のシュー固定レバー側からセットすると、シュー固定レバーは自動的に閉じますが、さらにレバーを固定側に締め確実に固定します。カメラと雲台の固定を確認してから、手を離してください。

雲台の取り外し



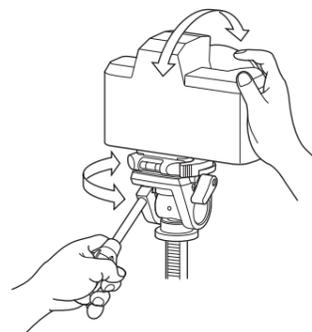
雲台を取り外すときは、最初に、エレベーターをエレベーター締め付けナットでしっかり固定します。次に、雲台のパンハンドルをしっかり締め込み、パンハンドルを握って力強く反時計まわりに雲台を回します。これで雲台がゆるみます。

雲台の取り付け

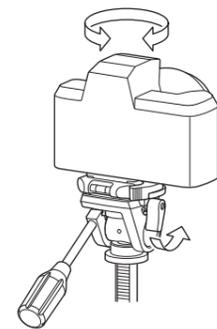


雲台の三脚取り付けネジを三脚ネジへ合わせます。パンハンドルを締めこんでから、雲台を時計まわりへ止まるまで回します。パンハンドルを握り、雲台を時計まわりへさらにきつく回します。パンハンドルをゆるめると雲台は前後、左右に回転します。

雲台の使い方

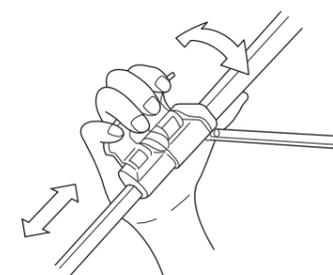


パンハンドルをゆるめると雲台は前後、左右方向へ回転します。一つのパンハンドルで二つの動作が同時にできます。



カメラ台固定レバーをゆるめるとカメラ台はフリーになり、360°回転します。

脚の伸縮



脚ロックレバーを開くとパイプは伸縮できます。希望の位置でレバーをしっかりロックしてください。



脚を閉じた状態で、石突きを下に向けて操作すると、扱いが楽です。